

防災講習

- 1 赤十字防災セミナー
～発災後の予備知識～
- 2 防災啓発プログラム
～被災に備える選択制プログラム～



ハチローちゃん



日本赤十字社 奈良県支部
Japanese Red Cross Society

1 赤十字防災セミナー

～発災後の予備知識～

日本赤十字社では、被災者の苦痛の軽減のために、災害発生直後から救護班の派遣をはじめ様々な救護活動を展開しております。その現場において、大規模災害が発生した初期に重要な役割を果たしたのは、自分自身や家族、地域コミュニティなどとされる「自助」「共助」でありました。

「赤十字防災セミナー」は、人々の防災に関する「知識」「認識」「技術」を向上し、地域における「自助」「共助」を一層高めることを目的としたセミナーです。

災害への備え(30分～)



※A5サイズの冊子を使用

災害発生時にいのちを守り、その後の暮らしをつなぐために、平時から準備すべきこと(自助・共助)が理解できます。

災害エスノグラフィー(1時間～1時間30分)

大規模災害被災者の経験談を読むことにより、発災直後や避難所生活にはどんなことが起こったのかを知り、過去の災害の追体験をすることで、被災の具体的なイメージが理解できます。



災害図上訓練(DIG)(約2時間)



自ら居住する地域での、災害発生の危険性や防災上の資源を把握・理解し、防災マップを作ってみることで、個人や地域単位で予め行うべきことをグループワークで検討します。

自ら居住する地域での、災害発生の危険性や防災上の資源を把握・理解し、防災マップを作ってみることで、個人や地域単位で予め行うべきことをグループワークで検討します。

ひなんじょたいけん(約2時間)

避難所で起こる様々な出来事が体験できるゲームです。避難者として知っておいたほうがよい避難所の現実を知ることができます。



家具安全対策ゲーム(KAG)(約1時間)



小学5・6年生向けの「おうちのきけん」もあり、家族そろって幅広い年代で学べます。

災害から自分や家族を守るために、まず自宅(部屋)の平面図を描いて、危険な場所を把握し、災害発生時の動き方や事前の備えを考えるゲームです。

NEW

大雨・台風の避難スイッチ(約1時間)

「まだ大丈夫」「自分のところは安全だろう」といった思いこみによって、避難が遅れてしまうケースも少なくありません。大雨や台風の危険を「自分ごと」としてとらえ、避難行動に移すきっかけ(スイッチ)を見つけます。



2 防災啓発プログラム

～被災に備える選択制プログラム～

「奈良県は災害が少ない」とよく言われますが、歴史的に見れば、奈良県にもさまざまな災害が起きています。今後、いつ大きな災害に見舞われるか、予想は困難です。しかし、日頃から十分な備えをしておくことによって、災害時の被害を最小限にとどめることができます。防災啓発プログラムは災害と避難生活を予め知ることで被災に備える知識、技術を学ぶことを目的としたプログラムです。

学べる防災講習内容

(次の内容を組み合わせ、希望時間の講習会の日程を作成できます)

※所要時間は標準的な時間を示しています。項目の組合せ方により所要時間は変わる可能性がありますので事前にご相談ください。

①災害への備え

- ①-1 災害を知ろう (10分)
- ①-2 自助・互助・共助について (15分)
- ①-3 災害から身を守るために (20分)
- ①-4 災害時要配慮者への対応 (30分)
- ①-5 非常持ち出し品の準備 (15分)



②避難所での生活支援

- ②-1 避難所生活に役立つ技術 (45分)
- ②-2 炊き出し体験 (15分)
- ②-3 癒しのハンドケア (40分)
- ②-4 家族や知人の安否確認 (15分)



③いのちを守るための知識

- ③-1 身近なもので応急手当 (60分)
- ③-2 急病への対応 (30分)
- ③-3 心肺蘇生とAEDの使用法 (90分)
- ③-4 三角巾を使った応用包帯 (40分)
- ③-5 傷病者の搬送法 (20分)

防災講習会 コース参考例

防災セミナー

形式	主な内容
	(開会)
講義	災害への備え
グループワーク	災害エスノグラフィー
約2時間	(閉会)

形式	主な内容
	(開会)
講義	災害への備え
ペアワーク	家具安全対策ゲーム
約2時間	(閉会)

形式	主な内容
	(開会)
グループワーク	ひなんじょたいけん
実技	避難所生活に役立つ技術
約3時間	(閉会)



「1.防災セミナー」と「2.防災啓発プログラム」を組み合わせることもできます。

防災啓発プログラム

短時間コース (1時間～2時間)

コース番号	形式	主な内容
		(開会)
①-1	講義	災害を知ろう
①-2		自助・互助・共助について
①-3		災害から身を守るために
①-5		非常持ち出し品の準備
③-1	実技	身近なもので応急手当
計2時間		(閉会)



標準コース (2時間～3時間)

コース番号	形式	主な内容
		(開会)
①-1	講義	災害を知ろう
①-2		自助・互助・共助について
①-3		災害から身を守るために
①-5		非常持ち出し品の準備
②-4		家族や知人の安否確認
②-1	実技	避難所生活に役立つ技術
③-1	実技	身近なもので応急手当
計3時間		(閉会)

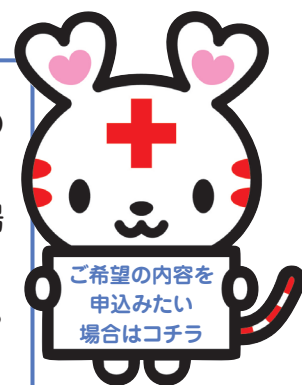


選択コース (ご希望の長さで)

短時間・標準コース以外の講習内容で開催を希望される場合は、6ページの「救急法等講習申込書」下欄にコース番号を記入し、お申し込みください。

また、1ページの「1 赤十字防災セミナー」のカリキュラムの開催を希望される場合も同欄に記入し、お申し込みください。

ただし、申込書送付前に次ページ【問い合わせ先】まで、ご相談をお願いします。



注意事項

※休憩・講習の都合により時間・内容が変動する場合があります。

※すべてのコースに開会・閉会・休憩時間を含めています。

※派遣費用は指導員1名につき5,000円～(4時間を超える場合は8,000円)

ただし赤十字関係団体に対する講師の派遣費用は無料になります。

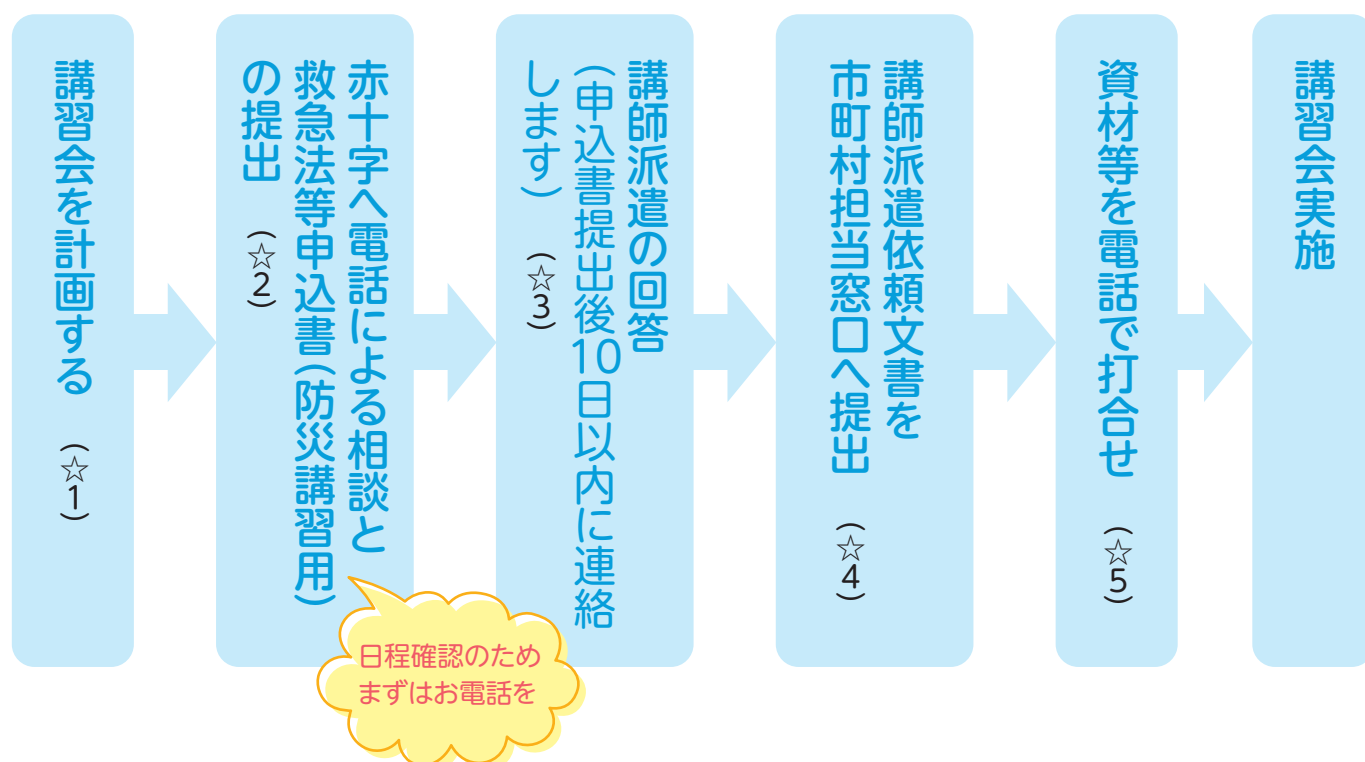
(詳しくは5ページを参照)

講師派遣申請について（防災講習用）

赤十字では、人々が健康で安全な生活が送れるよう、不慮の事故や急病に対する予防と応急手当、高齢者の自立を目指した介護の方法等を広く一般に普及するため、各講習会の講師を派遣しております。

ただし、主催団体が営利活動を目的としている場合や、講師を派遣することにより赤十字の信頼を損なうことが懸念される場合は、講師を派遣いたしません。

《講習会を実施するまでの流れ》



- ☆1 参加人数は、原則10名以上で申込みください。
- ☆2 赤十字関係団体等^{*}は講習希望日の6ヶ月前から、それ以外の団体等は4ヶ月前からで、遅くとも**2ヶ月前までに**申込みください。申込みから開催まで 2ヶ月を切りますと申込多数でご希望にそえない可能性が高くなりますのでお早めにご連絡ください。
※日赤地区分区、赤十字奉仕団、青少年赤十字加盟校及び自治会
- ☆3 赤十字関係団体等が主催で、請求先が同一の場合は講師派遣費用は無料、内容により別途教材費負担あり
- ☆4 青少年赤十字加盟校、県関係は、直接支部へ提出してください。
- ☆5 状況により主催者側で講習資材の搬送をお願いする場合がありますので、あらかじめご承知ください。

【問い合わせ先】

日本赤十字社 奈良県支部 事業推進課
TEL : 0742-61-5666 FAX : 0742-61-5756

日本赤十字社奈良県支部 宛
(FAX:0742-61-5756)

救急法等申込書(防災講習用)

申込者名等	主催者・団体名				
	住所		〒		
	連絡先		(TEL)	(FAX)	
	担当者	氏名			
		連絡先			
	第1講習希望日		年 月 日()	時 分 ~	時 分
第2講習希望日		年 月 日()	時 分 ~	時 分	
受講対象者(参加人数)			参加人数: 名		
会場	名称		会場の広さ:(m)		
	住所		<input type="checkbox"/> 和室 <input type="checkbox"/> 洋室		
	連絡先				
希望コース		1 赤十字防災セミナー / 2 防災啓発プログラム(コース) ※赤十字防災セミナー及び選択コースは下記へ			
連絡事項(自由記載)					

1 赤十字防災セミナー及び選択コース以外の記載はここまで

※ 1 赤十字防災セミナー及び選択コースを希望の場合は、ご希望の内容を下記へご記載ください。
(1~2 ページの内容と所要時間を参考に記載)

希望内容及び日程	
コース番号	主な内容
	(開会)
計 時間 分	(閉会)

注意事項

- 赤十字関係団体(青少年赤十字加盟校(園)等及び自治会)は講習希望日の6ヶ月前から、それ以外の団体等は4ヶ月前からで、遅くとも**2ヶ月前までに**申込みください。申込みから開催まで2ヶ月を切りますと申込多数でご希望にそえない可能性が高くなりますのでお早めにご連絡ください。
- 状況により主催者側で講習資材の搬送をお願いする場合がありますので、あらかじめご承知ください。
- ご記入いただくお名前、住所等の個人情報については講習会の連絡・運営等に使用する以外には使用いたしません。また断りなく第三者に開示、提供することいたしません。



〒630-8133 奈良市大安寺1丁目23番2号
TEL:0742-61-5666 FAX:0742-61-5756 平日 9:00~17:00
URL: <https://www.jrc.or.jp/chapter/nara/>